

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書の訂正報告書
【提出先】	中国財務局長
【提出日】	2025年5月20日
【会社名】	株式会社アクアライン
【英訳名】	Aqualine Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 大垣内 剛
【本店の所在の場所】	広島県広島市中区上八丁堀8番8号
【電話番号】	082-502-6644（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長 加藤 伸克
【最寄りの連絡場所】	東京都台東区東上野四丁目20番2号 トスビル6・7階
【電話番号】	03 - 6758 - 5588（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役経営企画部長 加藤 伸克
【縦覧に供する場所】	株式会社アクアライン 上野事務所 （東京都台東区東上野四丁目20番2号 トスビル6・7階） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1 【臨時報告書の訂正報告書の提出理由】

当社グループの財政状態、経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき、2025年4月30日付で臨時報告書を提出いたしました。

今般、当該臨時報告書の記載内容について訂正すべき事項が発覚いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第5項の規定にもとづき、本臨時報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

1 【提出理由】

2 【報告内容】

(3) 当該事象の損益に与える影響額

3 【訂正箇所】

訂正箇所は____を付して表示しております。

1 【提出理由】

(訂正前)

当社グループの財政状態、経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第19号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

(訂正後)

当社および当社グループの財政状態、経営成績に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号および第19号の規定に基づき本報告書を提出するものであります。

2 【報告内容】

(3) 当該事象の損益に与える影響額

(訂正前)

当該事象の発生により、2025年2月期の連結決算において、それぞれ102,280千円、239,764千円、42,060千円、9,975千円、9,600千円、2025年2月期の個別決算において、197百万円の特別損失として計上いたしました。

(訂正後)

当該事象の発生により、2025年2月期の個別決算および連結決算において、それぞれ102,280千円、239,764千円、42,060千円、9,975千円、9,600千円、2025年2月期の個別決算において、197百万円の特別損失として計上いたしました。